

## KITADAITO AIRPORT

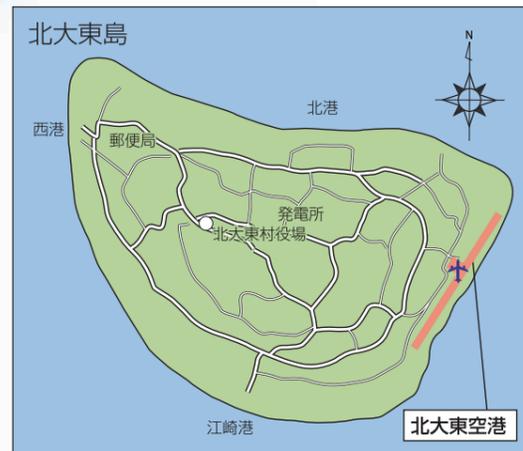
### ■空港の概況

北大東空港は、昭和46年4月米国民政府援助資金により緊急着陸用飛行場（主に救急患者の輸送）として建設された。その後、既設コーラル舗装を乳剤舗装で施工した。

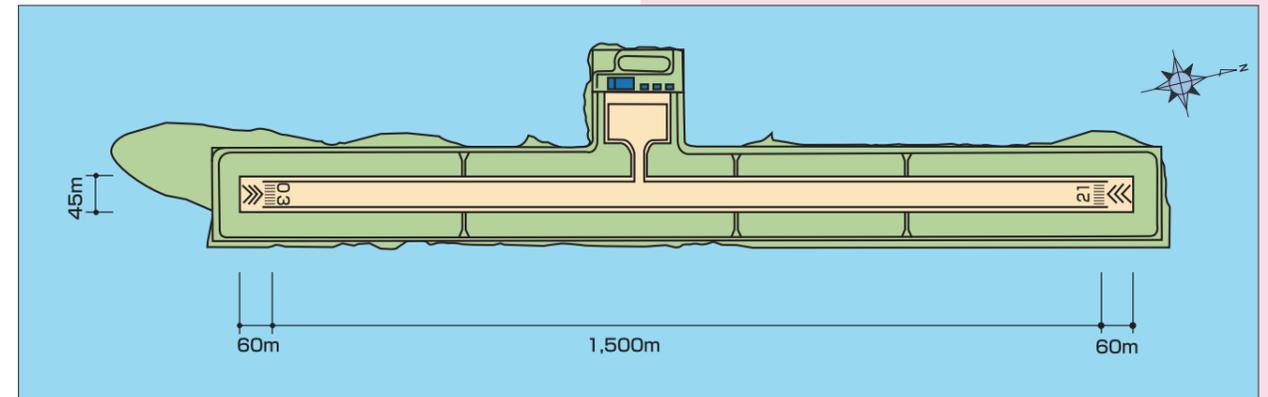
昭和51年度から航空法に基づく大幅な改修工事を行い、昭和53年6月滑走路800mで供用開始した。

当時、北大東—那覇間に、DHC-6型機が就航していたが、悪天候や横風の影響を受けやすく欠航が多かった。そのため機材の大型化に対応する空港として拡張整備し、平成9年10月に滑走路1,500mで供用開始した。

### ■位置図



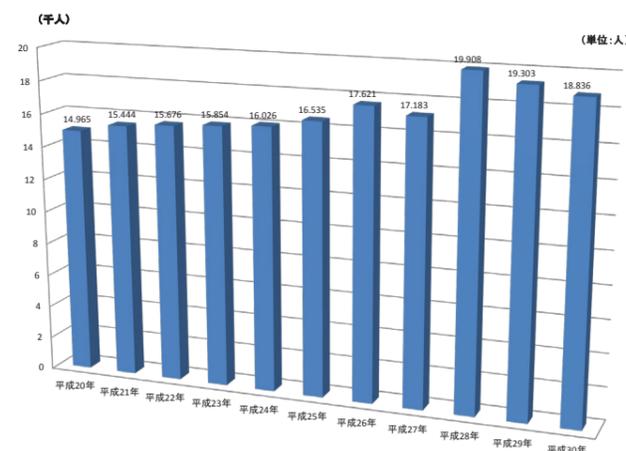
### ■平面図



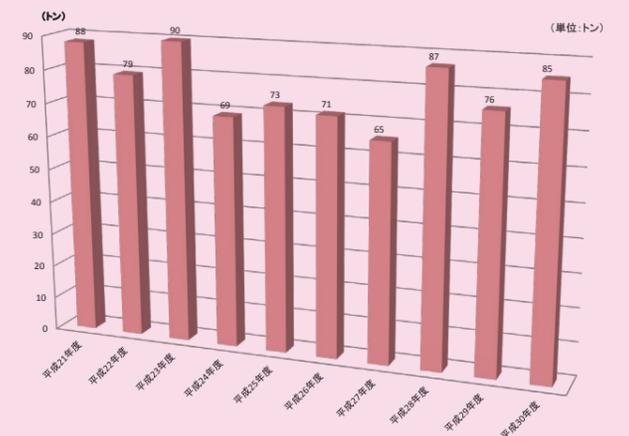
▲ターミナルビル

### ■航空輸送実績

#### 旅客数の推移



#### 貨物量の推移



※平成19年度10月以降、郵政民営化に伴う郵政法改正により小包郵便及び速達郵便は貨物扱いとなった。

### ■沿革

- S.46. 4. 1 緊急着陸用飛行場として建設
- S.47.11.14 飛行場現況届告示 (R/W760m)
- S.52. 3.12 北大東空港設置許可 (R/W800m、設置者：沖縄県)
- S.52. 3.18 第三種空港に政令指定
- S.53. 6.30 供用開始 (R/W800m)
- H. 5.11. 7 施設変更 (R/W800m→1,500m) 許可
- H. 9.10. 9 供用開始 (R/W1,500m)
- H.20. 6.18 地方管理空港に政令指定 (法改正に伴う)

### ■空港諸元

項目	概要
種別	地方管理空港
設置管理者	沖縄県
所在地	島尻郡北大東村
標点位置	北緯25° 56' 41" 東経131° 19' 37"
標高	21.6m
空港面積	358,618㎡
着陸帯	1,620m×150m D級
滑走路	1,500m×45m LA-4 N25°29'24"E：真方位
誘導路	77.5m×18m
エプロン	7,700㎡ プロペラ機用 2バース
航空灯火	飛行場灯台、進入角指示灯、滑走路灯、滑走路末端識別灯、誘導路灯、風向灯等
航行援助施設	—
駐車場	2,390㎡ 49台
Tビル面積	715.00㎡
運用時間	08:00~18:00 (10時間)

### ■路線別就航状況

路線	航空会社	就航機種	日便数	所要時間
那覇	R A C	DHC-8	1 (4/週)	1時間15分
南大東	R A C	DHC-8	1 (4/週)	15分

### 市町村概況

行政区	人口 (人) (H30.1.1現在)	世帯数 (世帯) (H30.1.1現在)	面積 (km <sup>2</sup> ) (H30.10.1現在)
北大東村	572	280	13.07